

医療機器産業専門のシンクタンク「医療機器産業研究所」 当財団に新部門を設立し活動をスタート

医療機器産業を取り巻く環境及び中長期的な課題について
恒常的に分析検討し、提言を行うシンクタンク活動がスタートします。

財団法人医療機器センター（所在地：東京都文京区、理事長：渡辺敏）は、わが国で最初の医療機器産業専門のシンクタンクとなる「医療機器産業研究所」を2010年4月1日発足しました。当研究所では、医療機器産業に関する国内外の実態分析、実証研究を通じて、産業の発展に影響を及ぼす諸課題の抽出と解決策の提言、産業の果たす社会的役割、戦略的重要性について理解、認識を広めることを目的としたリサーチペーパーの作成や産業研究会の開催、将来戦略に関する提言を行うシンクタンク活動をスタートさせます。

医療機器産業は、2009年12月の新成長戦略（基本方針）において成長牽引産業として大きく期待されております。課題となっていた研究開発環境の不足面も、先端医療開発特区（スーパー特区）の創設などにより一定の成果が見え始め、医療機器の開発を行うハード機能としての研究開発拠点は着実に広がりつつあります。一方、医療機器産業は、研究開発、知財、部材供給、臨床試験、薬事、保険、市場、安全性等の広範な検討課題を抱える産業体であるものの、これまでは定量データや実証研究データに基づく議論が積極的に行われる機会が少なく、ソフト機能（シンクタンク活動）が必ずしも十分ではない状況が続いてきました。

当財団では医療機器産業の健全かつ持続的発展のためには、ハード機能（機器開発）とソフト機能（シンクタンク）の両輪が必要と考え、ソフト機能としての医療機器産業専門のシンクタンク活動を実施していきます。

【法人概要】

名 称：財団法人医療機器センター

理事長：渡辺敏 設 立：1985年 所在地：東京都文京区本郷3-42-6

目 的：医療機器の研究開発等に関する調査研究を行い、その適正な普及及び向上を助長奨励するとともに認証を行い、医療機器産業の健全な発展を図るとともに、臨床工学技士の育成に努め、もって国民の健康増進及び医学の向上に寄与すること

URL：<http://www.jaame.or.jp>

【本件に関するお問合せ先】

財団法人医療機器センター附属 医療機器産業研究所（担当：入村・中野）

〒103-0033 東京都文京区本郷3-42-6

TEL 03-03-3813-8553

e-mail:mdsi@jaame.or.jp

「医療機器産業研究所」概要

■研究所の名称

医療機器産業研究所 (Medical Device Strategy Institute (MDSI))

■研究所の概要

医療機器産業を取り巻く環境及び中長期的な課題について
恒常的に分析検討し、提言を行う研究機関

■主な目的

- ・ 医療機器産業に関する国内外の実態分析、実証研究を通じて、産業の果たす社会的役割、戦略的重要性について理解、認識を広める。
- ・ 革新的で有用性の高い優れた医療機器がいち早く、かつ継続的に開発され、価値に見合った評価を受け、適正な価格で医療機関・医療消費者に提供され、また正しく使用される環境、制度を整備すべく提言を行う。

■活動内容

①リサーチペーパーの作成

- ・ 医療機器産業の発展に影響を及ぼす諸課題・内外環境の分析・研究を行い、その研究成果をリサーチペーパーシリーズとして公表
 - 戦略型研究：研究員による自主研究（年3本程度）
 - 公募型研究：大学等研究機関の研究者による自由研究

②産業研究会の開催

- ・ リサーチペーパーの解説及びディスカッション
- ・ 同時に厚労省、経産省、内閣府等の担当官による行政施策動向報告等

③将来戦略提言の作成

- ・ 将来戦略提言書『医療機器産業イニシアティブ（仮称）』の公表（3年に一回）

■研究員

所長 渡辺敏
主席研究員 入村和子
上級研究員 古幡博
上級研究員 鳥井賢治
主任研究員 中野壮陸
客員研究員 日吉和彦

■今後の予定

リサーチペーパー第一号「革新的医療機器の保険収載プロセス」に関する産業研究会を6月に開催するとともに、8月にリサーチペーパー第二号「医療機器の市場動向（仮称）」を発行予定。第三号のテーマは医療機器の製造物責任や臨床試験などを検討中。